

ラベルニュース

No364

平成 26 年 10 月号

東京都ラベル印刷協同組合

編集:広報・情報システム委員会

☎111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443

補助金や助成金の有効活用を考えませんか？

融資と違い原則返済の必要がありません

提出書類が多く面倒でもメリットも多い

業界を取り巻く経済環境はますます厳しさを増してきていますが、企業の中には助成金や補助金をうまく利用しているところも少なくありません。国や東京都の制度融資は返却しなければなりません。助成金や補助金は原則返済する必要がありませんので、一度検討してみてもいいでしょうか。

融資はいくら低金利でも返済しなければなりません。補助金や助成金は、国や地方公共団体（民間の団体で行っているものもあります）から支給される、原則返済する義務のないお金のことです。

当然、財源は公的な資金から出されるものです。誰でももらえるわけではなく、申請や審査が必要になり、一定の資格が必要な場合があります。この内「助成金」と呼ばれるものは要件を満たせば受給できる可能性が高いものです。

例えば厚生労働省の所管している「雇用調整助成金」があります（平成二十六年四月現在）。どちらも要件を満たしていること、所定の様式に従って申請を行うことが必要ですが、要件を

満たした事業者には原則給付されます。

これに対して「補助金」は採択件数や金額が予め決まっているものが多く、申請したからといって必ずしも受給できるわけではありません。

申請が三〇社に対し、採択予定件数が一〇社であれば、二〇社は審査で落ちてしまうことになります。

補助金の場合、一か月程度の公募期間を設けるのが一般的ですが、この期間内に所定の書類を揃え、申請する必要があります。

多くの場合は、採択件数に対し、応募件数が上回ります。提出書類でその妥当性や必要性をアピールできないと、どんなに良い提案をしても採択には至りません。その意味で、補助金の申請に関しては、提出書類の内容が極めて重要であると言えます。

ここで注意が必要なのが「助成金」や「補助金」という言葉は必ずしも明確に区別されていないということです。例えば経済産業省が所管している「助成金」

の中には、上記の「補助金」の色合いが強いものもあつたりします。各々の制度の内容をよく理解した上で、活用するようにすることが大事です。

補助金や助成金を受けようと思うと、事務処理が増えたり、時間的な制約がつけたりと面倒なことが色々あるのも事実です。

場合によっては補助金や助成金を受けない方が、事業がうまく進むこともあります。

しかし、補助金や助成金には、自社だけでは引き受けられない大きなリスクを引き受けられるようになるという効果もあります。新たなチャレンジをする場合にはぜひ有効に使い、事業拡大に役立てて下さい。補助金・助成金については、東京都中小企業振興公社ホームページを参考にしてください。

<http://www.tokyo/kosha.or.jp/>

〒一〇一〇〇二五 東京都千代田区神田佐久間町一―九 ☎〇三―三二五一―七八八六

日本印刷産業連合会印刷文化典
印刷振興賞に本間専務理事が
 設立から三〇年目迎え新たな飛躍

日本印刷産業連合会（理事長の歳明会長）主催の、「9月印刷の月」記念式典と懇親会は、九月十七日にホテルニューオータニで盛大に開催されました。初めに挨拶にたった稲木会長は「設立から三十年目を迎えました。印刷産業の出荷高は一九九七年をピークに低下を続け、それに伴い傘下十団体の会員数も減少し、各団体の運営にも支障が出ています。同連合会は印刷産業の持続的な

発展を目的に集とした団体です。そこで本年度は従来の活動に加えて今後の役割や活動テーマ再検討するための『グラウンドデザイン』の策定を進めていく」としました。

そしてそのグラウンドデザインの基本的な考え方としては「一つ目は各団体の実態を踏まえながら日産連の役割を再認識すること。二つ目は業界としての社会的責任を重視すること」と語り、次世代への耐性準備に取り組んでいく決意を披歴しました。

この後恒例の印刷功労賞、印刷振興賞の表彰式が執り行われ、印刷功労賞では、前九州シール印刷協同組合

理事長の柴田健二氏が、印刷振興賞では当組合専務理事の本間敏道氏が、長年の功績によって表彰されました。

続いて環境優良工場表彰が行われ、北海道シール

印刷協同組合のヒロミ産業が奨励賞を受賞、会長の大和誠氏が表彰されました。



カレンダー／カタログ・ポスター展を見直しへ

日本印刷産業連合会主催の「カレンダー／カタログ・ポスター展」は、先日開催された第一回実行委員会において、カレンダーに

関しては従来と同様に開催するが、カタログ展についてはポスターを対象から外し、カタログ展として開催することにしました。

日産連主催のコンクールについては従来より事業収支の改善と活性化を目的に大幅な見直しを図ることが決定しており、本年度の方針の確定、来年度からの実行を予定していましたが、

実行委員会での討議の結果、

カタログ展については改編を本年度に繰り上げることが適当であるとの結論に達したものです。

主な理由としては。

①ポスターについてのコンクール・コンテストはJAGDAほか多種多様なコンクールが存在している。

②ポスター展への出品数は減少の一途であり、ポスター部門の出品社も15社までに減少している。

③出品作品の半数以上が大手2社によるもので、上位入賞も大手に占められている。

④以上のことから、産連としてポスター展を開催する役割は終了している。むしろ他に顕彰する仕組みの無いカタログに特化すべきだ。当の理由です。

今後については、コンクール結果や展覧会開催案内などの告知や、話題作りなどの施策検討に取り組むことになり、経産省への申請を経て、カレンダー展・カタログ展の募集を九月末には開始予定です。



第16回ラベル関連ミニ機材展

過去最高の19社が最新鋭機材を出展
検査装置やカッター、刃型、インキまで幅広く
午前中はミニ技術研修セミナーも開催

期待されています。

また、先に開催された第二十三回シール・ラベルコンテストの入賞作品も展示する予定です、午後一時半からは、出展各社(希望者のみ)によるプレゼンテーションも予定されており、多くの来場者が見込まれます。

出展者と主な出展品目は次の通り。

丸伸製作所

Siシリコン刃、フローテープ、クラッチテープ。ミールダイ

三條機械製作所

凸版間欠輪転機「CS-200」のカタログ、パネル展示

プレゼン有

フナミズ刃型製版

エコマグ、DLCゼンマイ刃・フレキシブルダイ、FR亜鉛版他

プレゼン有

ル印刷機、Sure Press「L-4033A」の

効率的なデジタルワークフローの紹介 プレゼン有

久保井インキ

シール・ラベル用UVインキ 香料インキ、示温インキなど特殊インキ

創風システム

見積もり支援システム、業務支援システム

プレゼン有

王子タック

機能性フィルムタック紙タック及び新製品展示

塚谷刃物製作所

ピナクルダイ(特殊仕様)、簡易抜き機 抜きサンプル

プレゼン有

村田金箔

オリジナルホロシール
ホロレンズ プレゼン有

「第十六回ラベル関連

ミニ機材展」は、今年も十一月十五日(土)に、台東区柳橋の東商センター展示場で開催されます。

今回は初めて東京都正札シール印刷協同組合と神奈川県シール印刷協同組合が協賛という形となり、例年以上に注目の展示会となっています。

十月一日現在で十六社最新鋭機材が展示されると

丸子ラベル印刷

大型(十五インチ×〇インチ対応)のオフセットラベル印刷機によるサンプル、特殊なシール・ラベルの紹介

光文堂東京支社

インキ洗浄装置 インキリモコン装置 シール・ラ

ベル用品質検査装置
プレゼン有

RPF(廃棄物の固形燃料化)の事業推進と仕組み

プレゼン有

エプソン販売

エプソンデジタルラベ

メディアテクノロジージャーナル

防災セミナーとBCP策定フォーラム

東京都が開催

卓上ラベルプリンター「AFIMA R-635」

デユプロ

ラベル検査装置「ALV-300」シール・ラベルの品質検査をデモします。

デジタルイメージングコーポレーション

Digital Label Finisher200

刃型不要の小ロット向けラベル後加工機 カットカス上げスリッターをロールアップスリールワンパスでできるスクリーンコード(印刷物)に見えないコードを仕組んで情報を埋め込む技術)プレゼン有

リネットク

環境に配慮したラベル用粘着紙、ラベル関連用資材の紹介

プレゼン有

東京都では平成二十六年

年度「防災セミナー&BCP

策定推進フォーラム」を

開催します。これは災害時

における中小企業の役割を

解説するとともに、BCP

の策定など防災に関する取

組みで参考となる事例を紹介

するものです。

開催概要は次の通り。

日時 十一月二十日(木)

午前十時〜午後一時

内容・第一部防災セミナー

① 東京都の防災への取

組みについて

② 中小企業の防災力及

び事業継続力の向上につい

て

第二部BCP策定推進フ

ォーラム

「東京都BCP策定支援

事業」に参加した企業によ

る取り組み内容の発表

対象者 都内中小企業団体

都内中小企業

定員 二〇〇名

会場 東京ビックサイト

講師 第一部・総務局総合
防災部防災管理課課長補

佐・白石紀之氏 第二部・小松ばね工業(株)代表取締役社長・小松万希子氏。

問合せ先・東京都産業労働

局商工部経営支援課 ☎五

三二〇―四七八三

締切り 十一月十四日

同セミナーは「産業交流

展二〇一四」のステージイ

ベントとして開催されます。

バングラデシユ視察

印刷出版研究所

ここ最近ビジネスの投

資先としてベトナムやミヤ

ンマーが注目されています

が、印刷出版研究所では、

来年の二月に「バングラデ

シユ士卒ツアー」を企画し

ています。

今回の視察はバングラデ

シユ政府の協力のもと、日

本国内の印刷業界関係者に

バングラデシユを実際に見

てもらうために企画された

ものです。

視察日程 来年二月九日

から十三日までの五日間で、

この間バングラデシユの政

府訪問や経済特区の予定地

視察や、印刷関連団体の訪

問、印刷会社訪問、日系企業訪問などが予定されています。

日本政府はバングラデ

シユのベンガル湾沿海部の

産業地帯建設の支援に乗り

出すためにODAを年間一

千億円供与することを決定

しており。九月に安倍総理

が四経済界の代表を同行し

て訪問しています。

詳細については、印刷出

版研―所にお問い合わせく

ださい。

☎ 03・5155・7

925 FAX 03・51

55・7930

コムテックス会長

渡辺孝男氏逝く

協賛会のコムテックス

代表取締役会長の渡辺孝男

氏は、かねてより病氣療養

中のところ、九月二十一日

に逝去されました。享年八

十六歳。

葬儀・告別式は、十月三

日に社葬として京都知恩院

の阿弥陀堂にて執り行われ

ました。

■ドライマウス（口腔乾燥症）とは

最近、口が渴いてしようがないと感じたことはありませんか。ひと口に口が渴くと言っても、その原因はたくさんあります。

分泌量が低下して唾液

ていま

すが、本症の多くは、薬剤の副作用、糖尿病や更年期障害、腎不全、口腔周囲の筋力の低下、ストレスなど複合的な要因で発症しています。

■症状の現れ方

クッキーやクラツカ―など水分の少ない食品が飲み込めないなどの嚥下障害、味覚障害、口のなかがねばねばする、唇・舌・口のなかの粘膜の乾燥や夜間の乾燥感といった症状が現れます。

さらに、義歯の不適合、装着時の疼痛、カンジダ菌の増殖による舌通や口角炎も認められます。う蝕（むし歯）の多発、舌苔の肥厚、口内炎や口臭が生じます。

■検査と診断

の質に異常を来し、のどが渴いたり、口のなかが乾燥し、痛みや不快感が生じます。

自己免疫疾患であるシェーグレン症候群の（注1）口腔症状としてよく知られ

します。

原因により対処は異なりますので、原因を明らかにします。シェーグレン症候群では、唾液分泌促進薬や漢方薬の処方が可能です。

対症療法としては、人工唾液、口腔保湿・湿潤剤などにより口腔内の保湿を心がけることが大切です。

歯科医院で作成可能な保湿装置（モイスチャープレートなど）は、唾液の蒸発を防ぎ、夜間の乾燥感に有効です。口腔筋機能療法は、筋力を強化させ唾液分泌を促進させる効果が期待できます。

■唾液（だえき）の様々な機能

① 唾液にはさまざまな機能があります。

② 食べ物のカスを洗い流す洗浄作用

③ 食べ物を飲み込みやすくさせる作用

④ 口から進入した細菌を撃退する抗菌作用

⑤ 粘膜を守る潤滑作用

作用

⑥ むし歯を防ぐ pH 緩衝作用

する作用

⑧ 潤滑油として舌を守る

注1

【シェーグレン症候群】

自己免疫疾患のひとつで、自分自身の免疫細胞が自身の唾液腺や涙腺などの外分泌腺を攻撃するため、それら唾液腺や涙腺が破壊されてしまう病気です。その程度は個人差があります。唾液や涙をつくる機能が低下するためにお口や目が乾燥します。

【更年期障害】

更年期障害では、ほてり、のぼせが主な症状ですが、『口渴（のどの渴き）』を訴える人もいます。

【放射線治療】

がんの治療で放射線治療を受けることがあります。のどや鼻などの頭頸部のがんに対して放射線治療を行った際に、照射された部分に唾液腺の組織が含まれていると、唾液腺が破壊障害されて唾液の分泌が減ってしまふことがあります。

No125 健康がいちばん!

口の中が乾くドライマウスとは

重症の場合は胆のう摘出も

大日本スクリーン製造株式会社
のメディアアンドプレシジョンテクノロジーカンパニーは、デジタルラベル後加工装置「JetConverter L350 (シ)」「Truepress Jet L350UV」

ジェットコンバーター「L350」
データ入稿から一貫した製造ラインを
デジタルラベル後加工装置を販売



JetConverter L350

と組み合わせることで、データ入稿から印刷、加工、ラベル完成までの一貫した製造ラインを構築できます。ラベル印刷業界では小ロット・短納期の要望がますます高まっています。このようなニーズに対応するため同社では、昨年九月から世界最高レベルの生産性を誇るデジタルラベル印刷機「Truepress Jet L350UV」を販売。

このたび発売するデジタルラベル後加工装置「JetConverter L350」は、毎分最高六四メートルの高速加工が可能のため、「Truepress Jet L350UV」との組み合わせによって、入稿からラベル完成までの一貫した製造ラインを構築できます。

「JetConverter L350」は、ラベル加工に必要なニス加工やラミネート、ダイカット、スリットなどの機能を搭載し、これらを高速に処理することが可能です。さらに、セットアップ調整時間の短縮や短いパスラインによる損紙削減など、ラベルのコスト削減に貢献できる機構も備えています。今後は、MISとの連携による自動セットアップや、「Truepress Jet L350UV」とのインライン接続により、入稿からラベル完成までをワンパスで実現するオートメーションシステムの提供を目指します。

主な機能・フレキシコティンク（スポットニス、全面ニス）、ラミネート／コート、裏面スジ入れ加工、カス上げ、スリットインクなど

■ 最高毎分六四メートルの高速加工を実現
■ スライド式のタッチパネル制御盤などによる簡単オペレーション

「JetConverter L350」は、ラベル加工に必要なニス加工やラミネート、ダイカット、スリットなどの機能を搭載し、これらを高速に処理することが可能です。さら

に、セットアップ調整時間の短縮や短いパスラインによる損紙削減など、ラベルのコスト削減に貢献できる機構も備えています。今後は、MISとの連携による自動セットアップや、「Truepress Jet L350UV」とのインライン接続により、入稿からラベル完成までをワンパスで実現するオートメーションシステムの提供を目指します。